（様式1）

学校番号	52	学校名	茨城県立中央高等学校

令和8年度道徳教育全体計画

諸法規

・日本国憲法
・教育基本法
・学習指導要領
・茨城県教育委員会施策

校訓

自律・博愛・創造

学校の教育目標

①「『知（virtue）』の中央」として、地域住民や中学校から信頼される学校
② 自己を律し、主体的に行動し、何事にも挑戦し創造する学校
③ 誰にでも公平に接し、豊かな心のふれあいができる学校

生徒の実態

穏やかで素直な生徒が多い。規律を守り、あいさつを励行するなど、落ち着いた生活態度である。部活動の加入率も高く、学校全体として文武両道の精神が行き渡っている。

保護者の願い

生徒の力を伸ばして欲しい。

道徳教育重点目標

豊かな人間性の涵養
・「人の役に立ちたい」と考える生徒の育成
（ボランティア精神の涵養）
・人を差別しない生徒の育成（国際理解教育の推進）

地域の実態

中核都市の近郊に
位置する。

各教科・科目

国語	互いの立場を尊重しながら適切に表現する能力を育成する。
地歴	国際社会に主体的に生きるために必要な自覚と資質を養う。
数学	数学的な見方や考え方を認識し、創造性の基礎を培う。
理科	自然に対する関心を高め、科学的に探究する能力を育てる。
保体	健康の保持増進のための実践力育成と体力向上を図る。
芸術	生涯にわたり芸術を愛好する心情を育てる。
外国語	英語を通じ異なる文化・価値感を理解し他者を尊重できる態度を養う。
家庭	家庭や地域の生活を創造する能力と実践的な態度を育てる。
情報	情報に関する科学的な見方や考え方を養う。
総合的な探究の時間	探究の見方・考え方を働かせ、横断的・総合的な学習を行うことを通して、自己の在り方生き方を考えながら、課題を発見し解決していくための資質・能力を育成する。
専門	スポーツ文化や異文化交流を理解する態度を養う。

特別活動

ホームルーム活動

ホームルームや学校生活への適応を図るとともに、その充実と向上、生徒が当面する諸課題への対応及び健全な生活態度の育成に資する活動を行う。

・望ましい集団活動を通して、心身の調和のとれた発達と個性の伸長を図り、集団や社会の一員としてよりよい生活を築こうとする自主的、実践的な態度を育てるとともに、人間としての在り方、生き方についての自覚を深め、自己を生かす能力を養う。

公民科

公共

人間と社会の在り方についての見方・考え方を働かせ、広い視野に立ち、主体的に生きる平和で民主的な公民としての資質・能力を育成する。

政治や社会への関心を高め、さらに複雑さが増すその社会の中で、生徒が自らの人生を切り 開いていけるような資質・能力の効果的な育成を目指す。

生徒支援

・生活の基礎である基本的な生活習慣を身に付けさせ、自律ある行動ができる生徒の育成に努め、明るい学校作りをめざす。
・自律ある行動ができる生徒の育成に努める。

・他の人を思いやる心を育む取り組みをする。

家庭との連携

・生徒の豊かな心を育てるために、学校・学年・クラスにおいて学校行事等を利用して、保護者との話し合いの場を多く設ける。

・学校の様子やできごと等をホームページや「学校だより」「学年だより」等で　保護者に伝える工夫をする。

地域社会との連携

・文化祭や教育の日などに地域の人々に学校を公開し、開かれた学校作りを実践する。

・アンケート等を利用し、第三者から見た中央高校を分析し、今後の教育活動に活かす工夫をする。
・地域の産業祭およびボランティア活動に積極的に参加する。